

■各町の観光情報お問い合わせ先

北海道江差観光みらい機構
tel.0139-56-1144

上ノ国町観光協会 (道の駅上ノ国もんじゅ)
tel.0139-55-3949

厚沢部町観光協会 (道の駅あつさぶ)
tel.0139-64-3738


乙部町観光協会 (乙部町商工会)
tel.0139-62-2920

奥尻島観光協会
tel.01397-2-3456

今金町観光協会
tel.0137-82-3561


せたな観光協会
tel.0137-84-6205

■各町観光情報サイト

江差町 


上ノ国町 

厚沢部町 

乙部町 

奥尻町 

今金町 

せたな町 

北海道檜山振興局産業振興部商工労働観光課

〒043-8558 北海道檜山郡江差町字陣屋町 336-3

tel.0139-52-6642



■令和8年(2026年)2月発行
■制作・印刷: 有限会社 三和印刷

みなみ北海道

ひやま

檜山

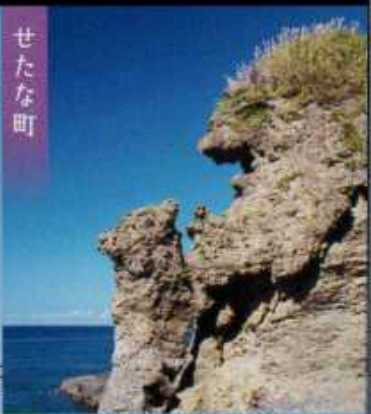
エリアガイド



厚沢部町



江差町



せたな町



奥尻町



今金町



上ノ国町



乙部町



檜山の祭り

檜山には、夏、あるいは秋の数日、まちが沸騰する、と言って過言でないほど大いに盛り上がる祭りがあります。神輿のあとに山車が続く光景の中に、連綿と続く歴史と数限りないドラマがあり、その日・その瞬間のために、人々はさまざまに熱量を注ぎます。

さて、その祭りは北前船が連れてきたもの。江差町を筆頭に、関西や京都といった上方文化の影響を受けた北前船の就航地に根つき、発展を続けました。山車を「だし」でなく「やま」と呼ぶのも、京都祇園祭の流れを汲む証。ここでは、江差町、乙部町、せたな町の祭りをご紹介します。祭りの時期はその“沸騰”をめがけ、大勢の旅人もまちを訪れます。

❶ **姥神大神宮渡御祭** [江差町]
宵宮/8月9日 本祭/8月10-11日

❷ **乙部八幡神社例大祭** [乙部町]
宵宮/8月14日 本祭/8月15-16日

❸ **真駒内神社例大祭** [せたな町]
宵宮/9月14日 本祭/9月15日



姥神大神宮



乙部八幡神社



真駒内神社

個性豊かな檜山の神社 卅

遠くとも中世には創建されていたといわれ、松前神楽など独自の文化が発展した南北海道の神社。檜山地域にも特徴のあるものが多く、たとえば乙部八幡神社は「八幡さんの水」と呼ばれる由緒ある湧き水が有名。せたな町・太田神社も「断崖絶壁」という唯一無二の個性を持ち、また、江差町・笹山稲荷神社には「成長する」という伝説をもつ木彫り熊が奉納されている。



笹山稲荷神社の木彫り熊



檜山の祭り ①

姥神大神宮渡御祭

[江差町]

北海道最古で道南一の大祭。 8月は、江差人の血が騒ぐ。

その歴史はゆうに370年を超え、神輿のあとに山車が続く形態にしても、少なく見積もって約300年。江差町・姥神大神宮の祭りは、北海道最古といわれており、檜山一、いや道南随一の盛大さを誇ります。

脈々と紡がれてきた歴史の中で、まちがひとつになって祭りを盛り上げる背景には、子ども時代からの関わりも理由のひとつです。はじめは山車を引く手伝いから、小学生になると太鼓を叩き、笛を鳴らし、中学生では山車の上で電線を避ける「線取り」という役割に、“先輩”への憧れの連鎖が祭りへの意気込みを高め、やがて大人になったときの「舵取り」、そして最高責任者である「頭取」まで続いていきます。

豪華な13台の山車が錦の御旗をひるがえし、流暢な祇園囃子の調べにのって町内を練り歩く。かつてのニシン景気をきっかけにはじまり、そしてまちで育まれた、夏の大祭です。



江差人の1年は、祭りが軸。

渡御祭に地元で働ることのできない娘や息子に向け、母親が電話の受話器を外に出し、祭りの音を聴かせるという風景も見られるほど、祭りは江差人の精神的支柱。

普段は静かなまちが、 祭りの日は別の顔に。

社殿建立は慶長6(1601)年まで遡る、乙部町八幡神社の例大祭。火災などで資料が消失し、残念ながら祭りに関する詳細はわからないものの、乙部町の山車で最も古いものが緑町2の蛭子(えびす)山と言われ、山車人形の入っていた木箱には「明治20年」の記載があることから、少なく見積もっても、山車が供奉する祭りの形態はその頃から続いているといわれます。

現在、祭りに出る山車は、弁慶山(滝瀬)、宿禰山(元町1)、稻荷山(元町2)、大黒山(緑町1)、蛭子山(緑町2)、楠公山(館浦)の計6台。昼は子ども達が主役、夜は大人が山車を曳き、江差町同様に、祭りの日はまちが大いに沸き立ちます。祭りの終盤、ライトアップされたすべての山車が港に集結したあとは、太鼓合戦がはじまって盛大なクライマックスへと向かいます。

山車人形に残る言い伝え。

最も古い「蛭子山」の山車人形は、かつて人形を乗せた船が小樽・祝津に向かう途中、乙部沖で遭難しそれを助けた経緯からまちにもたらされたという。



檜山の祭り

真駒内神社例大祭

[せたな町]

檜山の祭り

乙部八幡神社例大祭

[乙部町]



叩け、叩け、叩け! 怒涛の馬鹿囃子が席卷。

せたな町・北檜山区にある真駒内神社の歴史は、明治20(1887)年代後半に始まります。当時この地域は徳島県からの移住者が多く、その頃から大正までの祭礼行事には『だんじり』など徳島の風習を取り入れたものが多くあったとか。こうして、北前船がもたらした文化と独自の文化が混ざり合った北檜山区の祭りは、独特の発展を見せました。

先の2町の祭りとは大きく違うのは、山車のことを古くから「花山」と呼び、しかもその花山はスペースの大半を舞台に割いている点。ここで披露されるのは、子ども達による古典、新舞踊、民謡踊り。ちなみに、こうした踊りの文化はお隣の今金町にも根付いています。

クライマックスは、名物の太鼓合戦です。『馬鹿囃子』と呼ばれるリズムを渾身の力で叩き合い、その怒涛のせめぎ合いは、毎年誰もが魅了されます。



何をおいても祭り優先。

各町に共通するが、町民の多くは祭りのために時間と労力を惜しまない。その日は何としても故郷に帰るといふ出身者も多く、その熱量が祭りをより神聖なものにする。

海と岩、波と風。 絶景をめぐる旅。



上ノ国町 夷王山

乙部町 シラフラ

自然が生み出す造形美。 ときに、日本離れた景色も。

日本海に面した檜山は、ここだけでしか見られない雄大な景色の宝庫。乙部町の滝瀬海岸に500mに渡ってそびえたつ白い断崖「シラフラ」は、「道南のセブン・シスターズ(イングランド南部のイギリス海岸に面した白い海食崖)」とも呼ばれ、異世界の光景を誇る。また、子熊と親熊のように見えるせたな町の『親子熊岩』や『三本杉岩』は荒波が岩を削って生み出した奇岩で、見る者の想像力をかきたてる。上ノ国町の夷王山山頂から望む長く美しい海岸線や、江差町・かもめ島から見渡す大海原のパノラマも必見の景色だ。檜山を訪れたなら、各町をめぐる旅で自然が生み出した唯一無二の風景と出会ってほしい。



江差町 かもめ島



せたな町 親子熊岩



江差町 海の夕陽

美しい景色と名所。海岸線こそ醍醐味。

日本海に面し、7町のうち5町が海岸線を有する檜山。断崖と奇岩、そして夕暮れときには美しい夕陽を眺めることのできる海岸線こそ、檜山旅の醍醐味。ぜひドライブで楽しんでほしい。



上ノ国町 漁り火



奥尻町 北追岬



乙部町 鮎の岬



せたな町 立衆山展望台からの景色



レクの森・ヒバ爺さん(厚沢部町)

静かに、力強く。 大地を潤す豊かな森。



木々によって育まれた、檜山地方の歴史。

「檜(ひのき)の山」と書く広域地名。その由来は、古来よりヒノキアスナロが自生し、それを伐採してきた歴史にある。ヒノキアスナロの材質が「ヒノキ」に似ていることから、生育している山を檜山(ひのきやま)と呼び、それがやがて檜山(ひやま)と定着していく。なお、松前藩の檜山奉行所が江差に移り、

伐採と植林事業を行いながら、一般民政をも取り扱ったことが管内における公的機関のはじまり。

このヒノキアスナロを筆頭に、檜山にはナラ、イタヤカエデ、エゾマツやトドマツといった針葉樹と広葉樹、北限と南限の樹木が混ざり合い、今も豊かな森を形成している。



檜山古事の森(江差町)

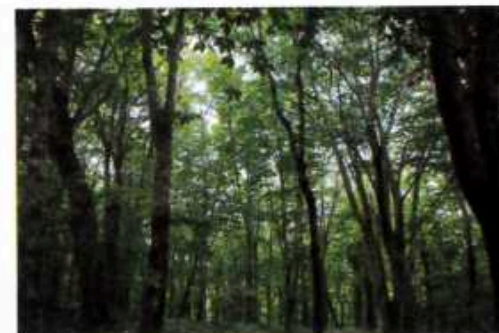


連理の木・緑柱(乙部町)

長寿の巨木、野鳥、植物。 森の息吹を間近に。

約560種もの植物が生育し、南北海道に植生する木の8割を見ることがができる厚沢部町の土橋自然観察教育林(レクの森)をはじめ、今も地元民の手で植樹が続けられている江差町の檜山古事の森や、乙部町の緑柱森林公園、奥尻町の復興の森など、檜山には豊かな緑を満喫できる森林がもりだくさん。

また、清流日本一にも輝いた後志利別川ではラフティング、今金町の美利河ダムの魚道観察窓、上ノ国町を流れる天の川にはバードウォッチングの施設があるなど、あらゆる自然を堪能できるスポットもある。緑あふれる豊かな自然を満喫するもよし、家族とともに外遊びを楽しむもよし。あなたの「檜山」を見つけてほしい。



復興の森(奥尻町)



後志利別川(今金町～せたな町)



美利河ダム(今金町)



天の川(上ノ国町)

五感を満たす、豊かな自然との出会い。

美しい川でのラフティング、キャンプ、砂金・メノウ採り、道南随一の霊場へのトレッキング。ここでは、自然を身近に、自然を舞台にしたアクティビティが盛りだくさん。檜山を遊びつくす数々の体験をご案内します。



今金町



後志利別川でラフティング

今金町を流れる一級河川「後志利別川（しりべしとしべつがわ）」を舞台に楽しむラフティング。その水質は国土交通省の調査で幾度も評価されている美しさ。ゆっくりとした流れは初心者にもおすすめ。自然をじっくり満喫できる。

〒 瀬樺郡今金町美利河 205-1
☎ 080-6072-6660
(ピリカ自然塾)



今金町

砂金・メノウ採り

江戸時代以前からの砂金採掘の遺跡が無数に残り、また、メノウの原産地でもある今金町。大人も子どもも楽しめるロマン溢れる宝さがしで思い出づくりをどうぞ。

〒 瀬樺郡今金町美利河 205-1
☎ 080-6072-6660 (ピリカ自然塾)



せたな町

太田神社登山

道南五大霊場の一つで、本殿が急峻な岩壁に祀られていることから「日本一危険な神社」の異名を持つ。本殿までの道のりは通行に危険を伴う箇所もあり、充分注意して自己責任での行動が必要。

〒 久遠郡せたな町大成区太田 17
☎ 01398-4-5152 (久遠神社)



上ノ国町

バードウォッチング

アオサギ、ダイサギなどの野鳥の観察ができる。天の川橋の上流にはアオサギのコロニーの可能性も。河川敷にはバードウォッチング用の施設もあり。(4月下旬～11月中旬)

〒 檜山郡上ノ国町字大留
☎ 0139-55-3585 (天の川ふれあい広場)

キャンプ天国・檜山 その一部をご紹介します



厚沢部町

鶴ダムオートキャンプ場 ハチャムの森

鶴ダムの下に広がるオートキャンプ場で地元民もファンが多い。訪れるひとを清流と森、豊かな自然が迎える。キャンパーをサポートする設備も充実。

〒 檜山郡厚沢部町字木間内 60-1
☎ 0139-65-6886 ☎ 5～9月



せたな町

せたな青少年旅行村

キャンプサイトや炊事棟のほかバンガロー等も備え。コンロの貸出や炭の販売もあり。近くの海水浴場と合わせ、せたな町のアクティビティの拠点。晴れた日ははっきり奥尻島が見えるほどの見晴らしを誇る。

〒 久遠郡せたな町瀬樺区西大里 11
☎ 0137-87-3819 ☎ 4～10月

大空の下で、星空の下で。この開放感にクセになる。



今金町

ピリカキャンプ場

芝生と白樺が美しいキャンプ場。「手ぶらでキャンプ」プランを利用すれば思い立ったその日に気軽にアウトドアを楽しめる。1日1組限定のグランピング施設もあり。運営は宿泊施設クアブラザピリカ。

〒 瀬樺郡今金町字美利河 205-1
☎ 0137-83-7111 (クアブラザピリカ)



江差町

かもめ島キャンプ場

江差町に来る多くの観光客が絶景を求めて訪れる観光スポット「かもめ島」。あまり知られていないが、実はキャンプ場としても開設されている。駐車場から島上のキャンプスペースまで階段を上がるのは大変だが、階段にはキャリー用スロープがついている。景観は道内トップレベル。

〒 檜山郡江差町鍋島
☎ 0139-52-6715 (江差町役場財政課)

かもめ島マリンスポーツ

2021年からスタートした「かもめ島マリンスポーツ」。日本海を一望できるドーム型テントで宿泊や海洋体験、豪華な食事、たき火などで優雅な一日を過ごすことができる。開設期間：5月～10月/事前予約制

〒 檜山郡江差町鍋島
☎ 0139-56-1144 (かもめ島マリンスポーツ事務局)





奥尻町

日本海を遊び尽くす。

SUP・カヤック

水深25mの透明度を誇る奥尻島の海。広い砂浜や遠浅の海岸をもつ、海水浴に適した場所は島内に3か所。夏に訪れたならばボードの上に立ちパドルを漕いで進むSUP(スタンドアップパドルボード)やシーカヤックなどのマリネジャーで絶景の奥尻ブルーを堪能できる。

■ 奥尻郡奥尻町奥尻 ☎ 01397-2-3456 (奥尻島観光協会)



江差町

磯ガニ釣り

かもめ島のふもとにある磯ガニ釣りスポット五郎兵衛浜。釣り道具は貸与ありのため、手ぶらで参加OK。子どもより大人が夢中になる傾向あり。キャッチ&リリースで楽しんで。

※かもめ島マリネジャー運営事務局へ事前予約が必要。
■ 檜山郡江差町磯島 ☎ 050-5799-8516 (かもめ島マリネジャー運営事務局)



厚沢部町

アユ釣り

清流のまちである厚沢部町を流れる厚沢部川は、町内有志により稚鮎の放流や養殖が行われている天然鮎河川。アユの解禁期間は毎年7/1～9/15。

■ 檜山郡厚沢部町新町99-1 ☎ 0139-64-3738 (厚沢部町観光協会)



海釣り

道内屈指の釣りスポットとしても知られる檜山。ブリ、ヒラメ、カレイ、サクラマスなど、季節ごとに様々な魚種が狙える。岩場や漁港、砂浜などあらゆるスポットが点在しているので、上級者から初心者まで楽しめる。



サイクリング

景観と交通量の少ない幅の広い道路。そして、冷涼で爽やかな気候。檜山はサイクルツーリズムの適地。肌で風を感じながら、爽快な海岸線ライドをどうぞ。おすすめコースを載せたサイクリングマップも配布中。

■ 「チャリ旅みなみ北海道」で検索



江差町

着物で歴まち体験

着物姿で江戸～明治期の街並みを歴史散歩。着物は着付け込でレンタル料2000円(税込)、特別な思い出づくりに。

■ 檜山郡江差町神町65-1 ☎ 0139-52-6565 (髪結いや)



上ノ国町

かたこもち作り体験

「かたこもち」とは、米粉・黒糖・塩でつくる郷土菓子で、主にこの地域の農家に伝わる母の味。木型に押し型をとることからこの名前と呼ばれるように、もちっとした食感と素朴な味わいがおいしい。

■ 檜山郡上ノ国町原歌8 ☎ 0139-55-3949 (上ノ国町観光協会)



江差町

抹茶たて体験

難しい作法は一切なし。いにしえ街通沿いの「茶房せき川」で抹茶を注文すると、自分で抹茶をたてることができる。数種の体験に抹茶で一服。

■ 檜山郡江差町字中歌町23 ☎ 0139-52-0033 (茶房せき川)



乙部町

シコロ染め体験

シコロ染めとは地域に自生する天然染料のシコロ(キハダ)を使った染色工芸。体験では、ハンカチや巾着袋でオリジナルのシコロ染めを制作。

■ 寶志郡乙部町館浦480-5 ☎ 090-3119-3334 (乙部町魚つきの森づくり協議会)



今金町

石器づくり体験

ピリカ旧石器文化館では、矢じりなどの石器づくりや、地元・今金町で採掘されたメノウのキーホルダーづくり体験などができる。

■ 檜山郡今金町字美利河228-1 ☎ 0137-83-2477 (ピリカ旧石器文化館)

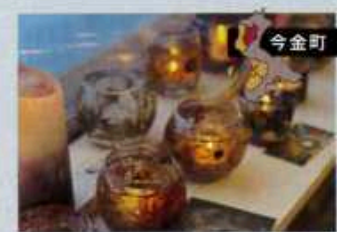


江差町

江差追分体験

江差追分分館にある追分道場では、部匠らによる江差追分指導を直に受けることができる。江差に来たなら、ここでとっておきの追分体験を。

■ 檜山郡江差町中歌町193-3 ☎ 0139-52-0920 (江差追分分館)



今金町

キャンドルづくり体験

ドライフラワーをふんだんに使った、自分だけのボタニカルキャンドルやサシェ作りができる。花は地元周辺のものや自家栽培したもの。

■ 檜山郡今金町今金449-7 ☎ 090-2057-3460 (キャンドル工房つきあがり)



自由に楽しく、思いっきり。 すべての人に「ひやま体験」を。

年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して旅行を楽しめるよう、地域ぐるみでバリアフリーレジャーに取り組み檜山地区は、宿泊施設・交通機関をはじめ、海水浴場など多くのシーンでバリアフリー化を実現しています。



元和台海浜公園「海のプール」

〒 阿志郡乙部町元和 ☎ 0139-62-2871 (乙部町役場産養課)



スロープやバリアフリートイレ、更衣室、シャワーのほか、砂浜用車椅子、海水浴用車椅子を用意(無償、要申込・要介助者の同行)。大きな波をガードする防波堤の内側に作られているため、波は穏やか。また、プールサイドにはカラーブロックが敷かれ、日光浴も楽しめる。環境省の快水浴場百選に選ばれている海水浴場。



バリアフリーホテルあすなろ



全館バリアフリーで電動リクライニングのベッド、車椅子対応のトイレを完備。また、浴室用車椅子で露天風呂やサウナにも入浴できる(介助サービスもあり)。要問い合わせ。

〒 阿志郡乙部町館浦494-1 ☎ 0139-62-3344

宿泊

檜山タクシー情報

- 檜山ハイヤー [江差町] ☎ 0139-52-1178
- おとべハイヤー [乙部町] **バリアフリー車両あり** ☎ 0139-62-2101
- 松岡福祉タクシー [乙部町] **バリアフリー車両あり** ☎ 0139-62-4333
- 東ハイヤー [せたな町] **バリアフリー車両あり** ☎ 0137-84-5411(本社)
- 福祉サポートかもめ [せたな町] **バリアフリー車両あり** ☎ 0137-87-2250



保育園留学®

☎ <https://hoikuen-ryugaku.com/assabu>
 〒 檜山郡厚沢部町赤沼町377-1 (認定こども園はぜる)
 ☎ 0139-64-3312 (厚沢部町役場政策推進課)

世界一素敵な通訳のまち・北海道厚沢部町では、次の100年を創造する地域の家族と繋がりをつくる「保育園留学」の受け入れを行っている。1~3週間、大自然のもとで子育てと生活・仕事の両方を体験できる「暮らし体験型」の保育サービスで、開始直後から応募が殺到。非常に人気を集めている。



三本杉岩海水浴場

〒 久遠郡せたな町瀬棚区三本杉 ☎ 0137-84-6205 (せたな観光協会)

せたな町のシンボル「三本杉岩」を目前にする海水浴場。スロープやバリアフリートイレ、更衣室、シャワーのほか、砂浜用車椅子、水陸両用車椅子を用意(無償、要申込・要介助者の同行)。海水浴のほか、キャンプ(テントレンタル可)やバーベキューもでき、夏のアウトドアをとことん楽しめる。



宿泊



温泉ホテルきたひやま



浴室含むすべてが車椅子対応可能な2室と、浴室のない1室がバリアフリールーム。ほか、温泉には各種浴槽に手すり、館内にはスロープや多目的トイレを用意。

〒 久遠郡せたな町北檜山区徳島4-16 ☎ 0137-84-4120

ここが好き。ここを見て！ 檜山7町民による、我が町自慢。

檜山各町に暮らす人々に、まちの魅力を聞きました。暮らしているからこそわかる、地元目線の“我が町自慢”、ぜひ旅の参考にしてください。

上ノ国町

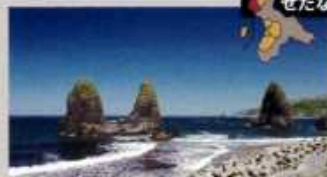
てっくい天井はぜひ一度

食べ物がおいしい。海と山に囲まれているので、なんでも揃います。特にヒラメは1メートル以上の大きいものが獲れ、ヒラメを天ぷらにした「てっくい天井」は身がぷりぷりで絶品。



上ノ国町在住
武田さん
60代男性

せたな町



せたなのシンボルとなる「三本杉岩」。30mほどの巨岩が3つそびえ立ち、圧倒的迫力です。蒼い海と蒼い空、夕陽をバックに、また雪をかぶり冬の荒波にさらされ、いつどんなときも幻想的で迫力ある情景を見せてくれます。

せたな町在住 佐々木さん 20代男性

まちの絶対的シンボル

かもめ島がお気に入り

自分のお気に入りには「かもめ島」。島の周りは透明度が高く、魚やウニの姿がよく見え、岩場ではカニ釣りも楽しめます。ここは大きな魚がこないので小魚たちの保育園になって、夏にはハコブグやダツの赤ちゃんも見られます。



江差町在住
だいちさん
40代男性



厚沢部町



厚沢部町の野菜です。直売所や道の駅で新鮮な野菜が買えるのはありがたいです。春に採れるアスパラは大きくて種々しくジュシー、歯ごたえもあるので毎年食卓にのぼることを楽しみにしています。

おいしい野菜の宝庫

厚沢部町在住 Kさん 30代男性

奥尻町

遊んで食べて海尽くし

檜山は地域に点在する自然、食、体験スポット等を一連で巡るのがおすすめです。中でも奥尻島はぜひ一度行ってほしい！夕陽に染まる天然温泉、海や森を楽しめる爽快アクティビティ。海を味わい尽くすならやっぱりここですね！



奥尻島在住
いしかずさん
40代男性

町自慢。



ほくほくの今金男しゃく

特産品の今金男しゃくがおすすめです。でんぷん量が豊富で食感はほくほくなめらか、とってもおいしい男爵いもです。令和元年には通内3例目のGI認証を獲得したところも自慢。ポテトチップスもとってもおいしいですよ！

今金町在住 だんしゃくさん 20代女性

乙部町



おいしい湧き水のまち

水のおいしさが自慢です。乙部町内の5か所にある湧き水や、乙部の天然水を使ったミネラルウォーター、クラブビールがとってもおいしいです。湧き水でコーヒーを淹れたり、お米を炊くといつちもよりおいしくなります。

乙部町在住
トモエの田舎味噌保存会さん
30代女性

4月

せたな町 五川公園水仙まつり

5月

江差町 江差春のいにしえ夢開道
乙部町 しびの神桜まつり

6月

厚沢部町 館城跡まつり
上ノ国町 夷玉山まつり

7月

江差町 江差かもめ島まつり
奥尻町 おくしりまるごと祭
今金町 夢らんまん祭り
厚沢部町 あっさぶふるさと夏祭り
せたな町 がっばり海の幸フェスタinわっためがして大成
今金町 24時間キャンプ&ライブ

8月

せたな町 せたな漁火まつり
乙部町 元和台マリノフェスティバル
江差町 姥神大神宮渡御祭
乙部町 乙部町ふれあい交流盆踊り・花火大会
上ノ国町 天の川まつり
乙部町 乙部八幡神社例大祭

9月

乙部町 産業まつり
せたな町 真駒内神社宵宮祭・例大祭本祭
上ノ国町 上ノ国八幡宮渡御祭
今金町 今金八幡宮例大祭
江差町 江差追分全国大会・江差追分熟年全国大会
・江差追分少年全国大会
乙部町 縁桂森林(もりもり)フェスティバル
江差町 江差町産業まつり

10月

厚沢部町 大収穫感謝祭Inあっさぶ
上ノ国町 上ノ国町産業まつり

1月

乙部町 縁桂かんじき散策会

2月

江差町 江差たば風の祭典
江差町 冬江差「美味百彩」なべまつり
せたな町 せたなCUP雪合戦
江差町 江差・北前のひな語り～歴まちのおひなさん～
今金町 ビリカウィンターフェスティバル
厚沢部町 冬の道の駅まつり